

生命尊重ユニット

「いのちを考える」一覧

生命について、「有限性」「連続性」「偶然性」などのさまざまな側面から考え、生命を尊ぶ心を育むユニットです。各学年に1ユニットずつ、夏休み明けの9月に設定しています。3つの教材を通して1つのテーマについて考えることで、生命について多面的・多角的にとらえられるよう工夫しました。

	1 時間目	2 時間目	3 時間目
1年	<p>教材名 p.56～57 「あなたはひかり」</p> <p>内容項目 D(19) 生命の尊さ</p> <p>学習内容 弱さやかっこう悪さも含めた自分の命の大切さについて温かく綴られた詩をもとに、活動中心に授業を展開し、まず「命」についての自分の考えをもちます。</p>	<p>教材名 p.58～60 「いのちって何だろう」</p> <p>内容項目 D(19) 生命の尊さ</p> <p>学習内容 「いのちって何だろう」という作者の問いを通して、「命」とは何か、奇跡によって脈々とつながる尊い「命」をどう生かすかについて考えます。</p>	<p>教材名 p.61～65 「決断！ 骨髄バンク移植第一号」</p> <p>内容項目 D(19) 生命の尊さ</p> <p>学習内容 骨髄バンク移植第一号のドナーである、田中さんの骨髄提供までの揺れ動く心模様を通して、自分の命、自分以外の命、それぞれの大切さとありがたさについて考えます。</p>
	<p>教材名 p.62～67 「奇跡の一週間」</p> <p>内容項目 D(19) 生命の尊さ</p> <p>学習内容 末期癌患者である北村さんの生き方を通して、「生」と「死」の両面から、命の尊厳について考えます。</p> 	<p>教材名 p.68～71 「妹に」</p> <p>内容項目 D(19) 生命の尊さ</p> <p>学習内容 妹の誕生の喜びを綴った作文を読み、自分のことと重ね合わせながら、生命誕生の神秘や今生きていることのありがたさについて考えます。</p> 	<p>教材名 p.72～75 「三つのいのちについて考える」</p> <p>内容項目 D(19) 生命の尊さ</p> <p>学習内容 ワークシート形式で示した流れに従って、生命の「有限性」「連続性」「偶然性」の3つの側面から話し合いを行い、3時間の学習のまとめをします。</p> 
	<p>教材名 p.72～74 「生まれきてくれて、ありがとう 一助産師からのメッセージ」</p> <p>内容項目 D(19) 生命の尊さ</p> <p>学習内容 この世に誕生することはすごいことであるという教材のストレートなメッセージを受け、生命誕生の神秘や生命の大切さについて考えます。</p>	<p>教材名 p.75～79 「くちびるに歌をもて」</p> <p>内容項目 D(19) 生命の尊さ</p> <p>学習内容 海で遭難した男性の話を通して、前向きに生きることの大切さについて考えます。</p>	<p>教材名 p.80～81 「人間の命とは 一人間の命の尊さ・大切さを考える」</p> <p>内容項目 D(19) 生命の尊さ</p> <p>学習内容 アメリカでの尊厳死について裁判で争われた事件の話を通して、命の尊厳や現代的な課題である生命倫理について考えます。</p>